

科目ナンバー	A1502	要件	選択必須	授業形態	演習	対象学生	I A B
授業科目	ソーシャルスキル演習						
実施期	前期	単位数	1単位	授業担当者	磯辺 ゆう		

【科目の概要】

ソーシャルスキル自己評価表に基づき、「良い人間関係を築く」ことができる基本としての態度や技術を身に付け、自分自身を表現し、積極的に生きる姿勢について学ぶ。日頃の生活の中で実践し、生かせるよう身に付ける。レポート他の課題に対して、適宜フィードバックを行う。

【この科目を通して獲得を目指す力】

【関連DP】

ア	社会人としての基本を身に付け、日常に生かしている。	1-a
イ	多くの人々と良好な人間関係を築けるスキルを身に付け、日常に生かしている。発表力をもつ。	2-b
ウ	自分の強みと弱みに気付き、解決しようとする。	3-b
エ	積極的に関わって、自分自身を向上させようとしている。	4-d

【授業の内容】

【実施日】

【授業時間外学習の内容】

1	ソーシャルスキル（学内オリエンテーション・挨拶、自己評価）と学外オリエンテーション（人間関係構築・協働して課題を実施）	月 日	振り返りの記入。以下毎回実施
2	体調を整える：生活リズムを整えよう—活動と睡眠の周期	月 日	毎日就寝と起床時刻の記録（0.5時間）
3	体調を整える：食事を大切に—腸内細菌を元気に	月 日	毎日食事時刻と内容を記録する。（1時間）
4	人間関係を築く基本：笑顔。自分を知るために：PROGテスト実施	月 日	笑顔の実践
5	人間関係を築く基本：姿勢を美しく	月 日	姿勢について毎日実践
6	人間関係を築く表現：プロに学ぶボイストレーニング	月 日	成果を他の授業で実践
7	人間関係を築く表現：挨拶、敬語、身だしなみ、マナー	月 日	挨拶・マナーを毎日実践
8	人間関係を築く表現：丁寧に文字を書く練習 (獲得を目指す力の確認)	月 日	他の授業でも実践
9	人間関係を築く表現：文字の練習と自分を表現する文の作成	月 日	他の授業でも実践
10	人間関係を築く表現：発表と評価—人前で話す力と聞く力	月 日	他の授業でも実践
11	相互理解：心の乱れと整理整頓。雑巾制作	月 日	整理整頓を実践
12	PROG結果から自分について知る。	月 日	結果から思う事を書く（0.5時間）
13	総合：食事の場で美しく—プロに学ぶテーブルマナー	月 日	笑顔の実践
14	総合：積極性、急な課題への対応。「他への貢献」	月 日	自分で設定した課題の実践とまとめ（2時間）
15	総合：課題発表、評価	月 日	16のレポート作成、ファイル整理（2時間）
16	総合：ファイル、レポート提出：自分の人生を生きること。誠実と探求心	月 日	

【教科書・テキスト】

「清楚の美・健康の輝き」に基づくソーシャルスキル自己評価表・適宜プリント教材を使用する。

【成績評価の方法】

提出物（ノート、レポート、振り返り他）80%、受講態度・日常の態度等 20%

【参考書・教材】

適宜紹介する。

【履修要件及び履修上の注意事項】

周囲に不快な気持ちを起こさせる態度をとらない。ファイルを作り、資料整理を毎回すぐに行う。

【履修上の遵守事項】

【連絡先・オフィスアワー】

連絡先：N10

オフィスアワー：

＜チェックシート＞					
指標		基準	レベル1	レベル2	レベル3
ア ①	社会人としての基本： 遅刻、欠席		遅刻をすることによる影響について知っている。	遅刻・欠席をした場合すぐに申し出る。欠席をした場合、すぐに自分からその時間の内容を聞きに行く。	遅刻・欠席をしない。早い目に席についている。
ア ②	社会人としての基本： 規則正しい毎日		夜更かしをしないようにしている。	規則的な就寝、起床を心がけている。毎日朝食を食べるようにしている。	早寝、早起きを心がけている。毎日バランスの良い朝食を食べている。
ア ③	社会人としての基本： ルールとマナー		どのようなルールやマナーがあるかを知っており、守る意味を知っている。	ルールやマナーを守ることができる。特に、期限を守る。歩き食べをしない。机や椅子を整頓する。	他に不快感や迷惑を与えない行動を常にとれる。
ア ④	社会人としての基本： 身だしなみ		授業・実習にふさわしい身だしなみについて知っている。	服装、髪の色、メイクが実習に沿ったものである。	TP0に応じた身だしなみをする事ができる。
イ ①	良い人間関係を作る： 笑顔と挨拶		時々、人によって挨拶をしない時があるが、努力している。	授業での返事を元気にできる。毎日、出会った時にみんなに挨拶をしている。	毎回授業で笑顔で良い返事ができる。毎日、他の人を元気にできる笑顔の挨拶ができる。
イ ②	良い人間関係を作る： 聞く姿勢		授業中私語をしない。	先生・発表者が話している時、しっかり聞いている。	聞きながら、メモができていく。質問や意見を述べようとする。
イ ③	良い人間関係を作る： 人前での表現		自分自身について文を書ける。	みんなの前で発表できる。	みんなの前でわかりやすく、大きな声ではっきりと話すことができる。質問に答えられる。
イ ④	良い人間関係を作る： 人を理解する 人のためにする		人に対してむやみに悪口を言わない。(LINE上でも)	人の悪口に乗らないで自分で判断する。自分の長所に気付く。	他の人のために自分の力を発揮できる。他の人が困っていたら援助できる。
ウ	自分の理解		自分の良い部分と改善した方が良い弱い部分について考えることができる。	自分の良い部分を伸ばし、弱い部分を解決しようと努力している。	自分の力を発揮し、弱い部分について、いくらか向上したと思う。
エ	積極性と自分の向上		上記のア①からウ②までの項目の中で2つ以上について積極的に実践しようとしている。	4つ以上について積極的に実践しようとし、2つ以上で向上したとわかる。	5つ以上を積極的に実践し、4つ以上で自分が向上したとわかる。
この科目を通して学んだこと、獲得できた力、できなかった課題等					